

(様式3)

事業所名 グループホームゆりかご南箕輪

ユニット名 ユニット1

作成日: 令和 6年 2月 16日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	②	コロナ渦で外部の人との交流やご利用者の活動量の低下がある。	地域の人との交流の機会を持つ。	小学生・中学生・ボランティア等声掛けし、施設で行事を行う。 運営推進会議を行い、地域の方々と交流を務めていく。	6ヶ月
2	⑥	例年開催できていた家族会の開催がコロナ後には再開できていない。 施設での家族面会は可能となったが、時間制限もあり、外出・外泊については自粛していただいている。	ご家族との交流の機会を持つ。	家族会の計画・実施 お茶会を開いて、利用者と家族の連携、レクリエーションを行って楽しむ。その後、施設の今後の目標や支援について共有する。	6ヶ月
3	⑩	施設運営において、法人内のスタッフの移動もあり、画一的な介護の提供となる場面が多く、一人一人のご利用者様に合わせた介護提供について見直す必要がある。	各自の出来ること・したいことを見つける。利用者の楽しみの場の提供・拡大	各担当を決め、聞き取りを行って行く。レクリエーションの開発・季節の活動・作品作りをし、毎日安心して楽しく生活できるよう支援していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月